

総務分科会

議案第64号 平成28年度鈴鹿市一般会計決算の認定について

消防団員の待遇向上を！

Q 消防団員の報酬や報償費について、不用額が出た理由は何か。
また、消防団員の待遇改善について検討しているか。

A 平成28年度は、平成27年度に比べ火災の件数が激減したことで消防団員の出動件数が減ったことや、退職する消防団員の数が少なかったため退職報償金の支出額が少なかったことから不用額が発生しました。
消防団員の待遇改善については、消防団に関する予算を最優先に確保するよう努めています。



新入団員訓練の様子



消防団が地区の防災活動に協力している様子

文教環境分科会

議案第64号 平成28年度鈴鹿市一般会計決算の認定について

不法投棄のないまちへ！

Q 不法投棄の数が減少しているにもかかわらず、不法投棄対策費が減らない理由はなぜか。



A 不法投棄で廃棄物が散乱していると、新たな不法投棄を呼び込むため、ごみを片付けて終わりではなく、事業の成果が出ている今こそ、今年度実施を検討している抑制効果の高いパトロール、監視カメラの設置など、継続して行っていきたいと考えていることから、ほぼ同額の予算を計上しています。